

特定非営利活動法人 由良野の森 平成 29 年度事業報告書

事業の成果

平成 29 年度は法人初年度で期間も 4 か月間ということもあり、また事務局体制も整っていなかったため大きな事業は行えなかったが、小さな単位で様々な事業を行なうことができ、国籍・職業・性別・年齢問わず幅広い領域の方にサービスを届けることができた。本法人の目的である体験をもとに「自然と人とは互いに影響し合いながら変化していくという関係性の再認識」は、そう簡単には望めない。体験によって撒かれた種が芽を出すのは何年も何十年も先のことになるだろう。それだけに由良野の森での多様な角度から得られる濃厚な体験は大きな役割があると確信している。

(1) 特定非営利活動に関する活動

1. 自然環境の保全再生事業

事業内容	実施日	従事者人数	受益対象者人数
由良野の森づくりと維持管理 (草刈)	9 月 23 日 9 月 24 日	毎回 1～2 人	7 人
由良野の森づくりと維持管理 (丸太集材)	9 月 30 日 10 月 1 日		6 人
由良野の森づくりと維持管理 (松林の手入れ)	10 月 14 日		3 人
由良野の森づくりと維持管理 (石垣直しと道づくり)	11 月 11 日		参加 2 人 見学 2 人
由良野の森づくりと維持管理 (丸太の皮むき)	11 月 25 日		4 人

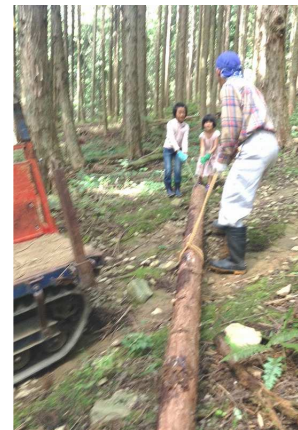
里地里山の環境は、常に草を抑えて管理をしていくことで里地里山特有の植生と生態系を保つことができます。草刈をしながら自然環境の保全を学ぶことが目的です。



(草刈作業体験 9 月 23 日・24 日)

除伐のため玉切りにしてある細いヒノキ丸太を、林内作業車に積み込む。里山の丸太を体験し里山の管理作業を通じて里山環境と人の生活の関係を学びます。

(丸太集材作業体験 9 月 30 日
10 月 1 日)



(松林の手入れ 10 月 14 日)

里山の自然の中にたくさんある大きな石。その石を利用して昔から石垣が作られています。イノシシが崩した石垣の修理を通して、持続可能な自然を利用した土地利用や道づくりを体験します。

里山で昔から用材として育てられてきた松。林床を管理して人が入りやすくします。実際に松林での作業を通じて里山の自然環境と日本の文化を再認識します。



(石垣修理と道づくり 11 月 11 日)



ヒノキ山から運び出してきた丸太、皮を剥き小屋づくりに使えるようにします。樹皮も小屋の壁などに使えるよう一本一本丁寧に剥く作業体験。里山の恵みの持続可能な利用そのものが里山の自然環境を守っていきます

(丸太の皮むき 11 月 25 日)

2. 持続可能な発展のための変容学習・人材育成事業

事業内容	実施日	従事者人数	受益対象者人数
研修生 (Wwoofer など) 受け入れホスト	9月1日 ～9月2日 の2日間	1人～2人	1人
	10月3日 ～10月18 の16日間		1人
	10月26～ 11月1日 の7日間		1人
	11月7日～ 11月15日 の9日間		1人

国内外の方に、里山での持続可能で多様な生活・作業体験を通して、様々な気づきを提供する事業です。長期間の住み込みでの作業手伝いは、自然との一体性や伝統的で一貫性のある文化も学べます。



旬の栗を調理する体験。沢山採れる里山の恵みを生かします。

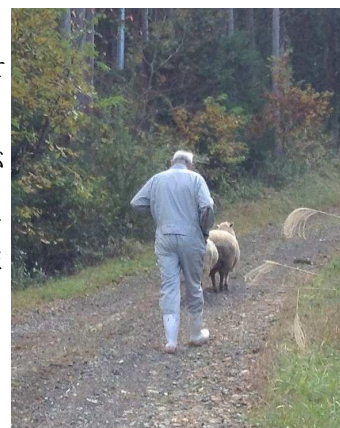


自然農の畑で草取り体験。土の中の生きものと土の関係を理解。刈った草が家畜の餌になることを学びます。



ヤギの乳搾り体験。草を食べさせ乳を得る体験です。自然界の循環や関係性を学びます。

羊を散歩させる作業。雑草と呼ばれる草が餌になることを体験します。



事業内容	実施日	従事者人数	受益対象者人数
気づきの森事業 (土壌生物の世界) 講師：山本栄治	10月9日	2人	4人
気づきの森事業(ツリークライミングと樹上の土壌生物) 講師：福島絵里	11月5日	7人	受益者4人 見学4人
気づきの森事業 (桧林の間伐体験) 講師：山本栄治	11月19日	1人	1人
気づきの森事業 (ブナの森づくり) 講師：山本栄治	11月26日	1人	1人

気づきの森事業は、学術的な学習と野外での体験を組み合わせた「自然と人との関係性再認識」のための事業です。



「土壌生物の世界を覗く」。土の中の生きものの役割を学び実際に土の多い杉林、ほとんど土の無いヒノキ林で土を採取して観察しました。

里山にある木々の高いところの樹皮にも土壌生物が生息します。土の中の生きものを学んだあと、実際に木に登り高いところの樹皮を回収します。



半世紀前の「自然環境と林業」そして「現在の林業と自然環境」について学びんだ後、ヒノキ林の間伐体験を行いました。半世紀前の方法で木を伐倒する貴重な体験学習です。

半世紀前の愛媛の「ブナ林と自然環境と里山での暮らし」を学び、来春ブナ植林予定の場所の準備をしました。



事業内容	実施日	従事者人数	受益対象者人数
森の学び舎ねっこ (餅つき体験)	10月29日	2人	13人
森の学び舎ねっこ (餅つき体験)	11月12日	7人	15人

「森の学び舎ねっこ」は子どものための里山生活体験事業。今回は山から餅つきに必要な焚き木を集め。山の水をたくさんのお湯を沸かし、杵と臼で餅つき。みんなで丸めて一緒に食べて、片づけるところまでを体験しました。準備から片づけまでの一貫した流れを体験。里山の自然環境での日本の食文化体験は大変貴重です。



3. 多様な文化や人との交流事業

事業内容	実施日	従事者人数	受益対象者人数
Meet the world (海外のゲストとの対話事業) イスラエル・カナダ	10月29日 11月12日	2人	21人

海外からのゲストに「母国と日本との違い」や「日本に来て感じていること」など、通訳を通して聴いた後、関心の向くままの対話を通してさまざまなことを理解し合います。文化や自然、政治・教育の違いを感じつつも、対話によりたくさんの共感や尊重が生まれ、人生観や世界観の広がりを体験します。



事業内容	実施日	従事者人数	受益対象者人数
大人のウイークエンド	9月1日～ 12月31日 合計4回	2人	5人

18歳以上限定の週末夕食をとりながらに行われる情報交換の場。今思っている事感じていることを、ざっくばらんに話し合いながら世界観を広げます。

4. 持続可能な社会づくりに関連する施設等の管理運営事業

事業内容	実施日	従事者人数	受益対象者人数
由良野の森ゲストハウスの 運営事業	9月1日～ 12月31日	1人～2人	31人

法人の活動目的に沿った事業のための利用管理を行いました。



(2) その他の事業

平成29年度は実施していない。